

令和6年度 地域リーダーの皆様との意見交換会の開催結果について

1. 目的

市民（地域住民）と行政がともに少子高齢化、人口減少に立ち向かい、持続可能な地域づくりにチャレンジするため、学区単位の地域リーダー（自治振興会・区長等の地域コミュニティの役員）と行政による将来に向けた意見交換会を開催しました。

なお、今年度は、令和6年度末に策定予定である「第2次甲賀市総合計画（第3期基本計画）」におけるタウンミーティングとしても位置付けています。

2. 開催方法

（1）テーマ「若者・子育て世代に選ばれるまち」

人口減少社会において地域社会の持続可能性を高めるためには、甲賀市が「若者・子育て世代に選ばれるまち」となることが重要です。

甲賀市を構成するそれぞれの地域社会において、「若者・子育て世代に選ばれるまち」となるために取り組むべき課題やできることについて議論し、地域の皆様が地域の将来を考えるきっかけとなるよう、参加者間の距離が近い座談会形式による意見交換会としました。

（2）開催形式

- ①開催単位 地域単位（23地域）
- ②出席者
 - ・ 地域内の区・自治会長および役員（参加人数は地域の実情に合わせて調整）
 - ・ 自治振興会役員
 - ・ 市長
 - ・ 事務局（総合政策部長、総合政策部次長、市民活動推進課、地域市民センター及び政策推進課職員）
- ③開催時期 7～9月（「3. 開催日時等」参照）
- ④説明資料
 - ・ **配布資料1**
第2次甲賀市総合計画（第3期基本計画）
オール甲賀で未来につなぐチャレンジプロジェクト3. 0
たたき台【概要版】
 - ・ **配布資料2**
人口・世帯予測結果（地域単位）

3. 開催日時等

開催日	開催時間	対象区域 (小学校区)	開催場所	出席者数
7月1日(月)	18:00 ～ 19:00	山内地域	ふるさと生きがいセンター 六友館	6人
7月3日(水)	11:00 ～ 12:00	大野学区	大野コミュニティセンター	8人
7月4日(木)	16:00 ～ 17:00	鮎河地域	鮎河コミュニティセンター	11人
7月5日(金)	9:30 ～ 10:30	土山学区	お茶のみホール	10人
7月12日(金)	13:30 ～ 14:30	油日学区	甲賀地域市民センター	9人
7月12日(金)	15:30 ～ 16:30	大原学区	甲賀地域市民センター	11人
7月16日(火)	11:00 ～ 12:00	佐山学区	佐山コミュニティセンター	6人
7月16日(火)	17:00 ～ 18:00	甲南第一学区	甲南地域市民センター	6人
7月19日(金)	18:00 ～ 19:00	甲南第二学区	杉谷公民館	8人
7月20日(土)	10:00 ～ 11:00	甲南第三学区	宮地区自治振興会事務所 (野川簡易郵便局)	7人
7月24日(水)	18:00 ～ 19:00	甲南中部学区	甲南地域市民センター	13人
7月25日(木)	9:30 ～ 10:30	希望ヶ丘学区	本庁舎別館101	5人
7月31日(水)	10:00 ～ 11:00	雲井学区	黄瀬交流館さらら	17人
8月1日(木)	15:30 ～ 16:30	多羅尾学区	多羅尾コミュニティセンタ ー	6人

8月2日（金）	17:00 ～ 18:00	小原学区	柞原会館	14人
8月8日（木）	16:00 ～ 17:00	朝宮学区	朝宮コミュニティセンター	9人
8月9日（金）	10:00 ～ 11:00	信楽学区	信楽地域市民センター	14人
8月19日（月）	18:00 ～ 19:00	岩上地域	岩上コミュニティセンター	10人
8月20日（火）	10:00 ～ 11:00	伴谷・伴谷東学区	伴谷コミュニティセンター	8人
8月20日（火）	17:30 ～ 18:30	綾野学区	水口西部コミュニティセンター	7人
8月24日（土）	14:00 ～ 15:00	貴生川学区	貴生川コミュニティセンター	9人
9月 7日（土）	9:00 ～ 10:00	水口学区	水口中部コミュニティセンター	24人
9月 7日（土）	11:00 ～ 12:00	柏木学区	旧JA柏木支所	13人

4. 各会場での主な意見

別紙「令和6年度 地域リーダーの皆様との意見交換会開催実績」参照

5. いただいたご意見を踏まえた市の取り組みの方向性について

（1）若者・子育て世代が住みやすい地域社会の構築

若い世代が地域活動や地域の付き合いを敬遠していることを多くの方が言及されました。地域の皆様と住みやすい地域づくりについて引き続き意見交換を進めるとともに、暮らしやすく子育てしやすい生活環境づくりを引き続き推進します。

（2）若い世代の移住定住につながる効果的な取り組み

実家や職場が近いことや都市部とのアクセスが良好な立地条件などが若い世代の移住定住につながると多くのご意見をいただきました。子育て支援や、多様な働く場所の確保等を積極的に推進します。

(3) 教育環境の充実

子どもの学力向上や学校再編など、地域の子どもたちの教育環境の充実については、地域リーダーの皆様も大変重視されていました。本市で子育てをしたいと思っていただけるよう、教育環境の充実を進めます。

(4) 市の情報発信の強化

市が取り組む様々な施策や地域の魅力に関する情報が市民の皆様や市外に届いていないことについて、大変多くの意見をいただきました。人々の行動様式に溶け込んだ媒体等を活用した情報発信を検討するなど、市内外への効果的な情報発信に取り組めます。

(5) 地域コミュニティに関すること

多くの皆様から、区・自治会活動の負担軽減についてご意見をいただきました。市から各区・自治会を通じてお願いしている役職や委員の選出、配布物などについて、部局横断的に見直しを進めるとともに、草刈りなどについても、安全面などを考慮し、優先的に対応が必要な場所については、重点的に取り組めます。